

KAZUNE OKI

CEMBALO RECITAL

ana
/records

大木和音チェンバロリサイタル Vol.21

荘厳なる音の楽園

◆プログラム◆

A.スカルラッティ：チェンバロのためのトッカータ ニ短調

D.スカルラッティ：ソナタ 口短調 K.27, K.87
ソナタ ニ長調 K.119

G.F.ヘンデル：組曲 第3番 ニ短調 HWV428

W.A.モーツァルト：ソナタ第10番ハ長調 KV330

J.S.バッハ：半音階的幻想曲とフーガ ニ短調 BWV903 他

2024年9/14(土)

高崎芸術劇場 音楽ホール

開演15:00 (開場14:30)

全席自由 前売り2,800円 当日3,000円

【プレイガイド】

- 高崎芸術劇場チケットセンター ●群馬音楽センター ●高崎市文化会館 ●高崎シティギャラリー
- 箕郷文化会館 ●榛名文化会館 ●新町文化ホール ●吉井文化会館
- 高崎市倉渕支所(地域振興課) ●高崎市群馬支所(地域振興課) ●煥乎堂前橋本店

【Web販売】

- チケットぴあ (Pコード：271260)

【後援】 高崎市 朝日新聞前橋総局 群馬よみうり 上毛新聞社 毎日新聞前橋支局
FM GUNMA 群馬テレビ ラジオ高崎 高崎観光協会

【お問い合わせ】 (有) アルト・ノイ・アーティストサービス

TEL 04-2965-1943 FAX 04-2934-7522 e-mail : info@alt-neu.info URL : www.alt-neu.info



【プロフィール】 東京藝術大学チェンバロ科、同大学院修士課程修了。オランダ・ユトレヒト音楽院に留学、ソリスト・ディプロマを得て卒業。藝大「安宅賞」受賞。第38回ブルージュ国際古楽コンクール・ディプロマ賞、第20回「上毛芸術文化賞」受賞。バロック音楽の再現だけでなく、コンテンポラリー音楽においてもアクティブに表現する。楽器の特性を感覚的に熟知し、音楽の呼吸と楽器の呼吸とを絶妙にコントロールしながら、自分の音楽を構築していく数少ないアーティスト。チェンバロで初のDSD11.2MHz 完全無編集マルチ録音によるフランスのバロック作品集『三美神』のレコーディングを成功させ、レコード芸術誌に演奏及び録音のクオリティの高さで絶賛される。

足鍵盤を有する数少ないチェンバロ(クリスチャン・クロール1770年製レプリカ)を用いて表現する彼女の音楽は、チェンバロが現代まで表現できなかった多くの音楽表現を可能にし、ドビュッシー、アルベニス、グラナドス、モンポウまでも見事に描き出した。2017年に発表された『Latina/内なる印象』(ラテン名曲集)は、スペイン音楽評論家・故 濱田滋郎氏 から絶賛される。また国内のみならず、ヨーロッパの著名アーティストからの高い評価も受け、話題を呼んでいる。近年は、無観客ライブ配信にも積極的に出演し、コンサートホールでは見られない演奏テクニックをクローズアップして観客に届けるパフォーマンスが国内外から新たなファンを獲得している。2021年『J.S.バッハ:ゴルトベルク変奏曲』、22年にはCDデビュー15周年記念二枚組アルバム『フランスの花』をリリース。世のチェンバロに対する概念を覆す溢れ出す表現力、色彩豊か且つ壮大な音楽性は、チェンバロの新たな可能性とバロック音楽の優美さを、現代に浮き彫りにした。

(ana/records 狩野真)

Discography



『Latina / 内なる印象』ラテン名曲集

DSD5.6MHz マルチ録音
(レコード芸術・特選盤)
ana/records ¥3,000 (税込)



『三美神』フランスバロック・クラヴサン曲集

ラモー・ロワイエ・デュフリ
DSD11.2MHz 完全無編集盤
(レコード芸術・優秀録音&準特選盤)
ana/records ¥3,000 (税込)



J.S. Bach Goldberg Variations

『J.S.バッハ:ゴルトベルク変奏曲』

ana/records ¥3,000 (税込)
ワンポイントマイクレコーディングの巨匠
タッド・ガーフィングルによる録音。
立体的に発せられた澄み切った音色が空中で
織りなす見事なハーモニー。
大木和音ならではのゴージャスかつ洗練され
た演奏。



フランスバロック名曲集 2枚組CD『フランスの花』

2022年12月ana/recordsから発売！！¥3,500(税別)

Louis Couperin (ca.1626~1661) 組曲へ長調、ハ長調

François Couperin (1668~1733) 第7オールドル、第23オールドル

Jean-Philippe Rameau (1683 ~ 1764) クラヴサン曲集、新クラヴサン曲集より

今年の公演は、アレクサンドロ・スカルラッティ (D.スカルラッティの父) 作の華麗なる「トッカータ」で開幕します。続いて異国情緒あふれる、息子D.スカルラッティの3つの「ソナタ」を、第1部の最後は、ヘンデル「組曲 二短調」で壮大に終わります。第2部は、颯爽としたモーツァルトの「ソナタ」、最後は、バッハ鍵盤作品でも、とりわけ有名な「半音階的幻想曲とフーガ」で、華やか且つ重厚に閉幕します。高崎公演・おなじみの「サプライズ曲」も楽しみにしてください。

ちなみに恒例の所沢公演 (10/25.Fri) は、モーツァルトの有名な「ロンド」で始まり、バッハの個性溢れる「パルティータ第5番」、D.スカルラッティ、フランスの大家・ラモーなど、こちらも彩り豊かなプログラムです。そしてこの公演、もう一つの聴きどころは「カヴァティーナ」「アンダルーサ」など、お馴染みのギター曲たちです。これらの素敵な曲を奏でることも楽しみにしています。

どちらも聴き応え充分のプログラムです。ぜひ聴きにいらしてください！！

大木 和音



高崎芸術劇場 群馬県高崎市栄町9-1 TEL 027-321-7300

JR高崎駅東口から徒歩5分

◎専用駐車場及び提携駐車場はありません。

周辺駐車場については高崎芸術劇場 HPをご覧ください。

◎未就学児のご入場はご遠慮願います。